

小野自治振興会



小野地域は、東は岡山県境（高梁市）に接し、猪辻山のすそ野に広がる丘陵地で、南西は成羽川ダムに面した八戸の自治振興会です。

初日の出の集いに、春の運動会、夏にはふるさと交流の夕べ、秋は敬老会と合わせて農産物の品評会を行っています。

老いも若きもこした行事から地域の連帯感が生まれ育ってきています。

また、年二回の「ボランティアの日」を設けて生活道路の草刈、一人暮らしの高齢者の家庭訪問などの地域活動を行っています。

小野自治振興会では、振興会活動の目標を三つ掲げています。

一つは個性豊かな地域づくり、二つめは健康で幸せな住民生活づくり、三つめは創造性豊かな地域づくりです。

この目標をもとに、心の豊かさに軸足を置いた元気のある地域づくりをめざして活動していきます。

田頭自治振興会

三月十九日(日)、田頭自治振興会では「今度春の必須性・自給自足が育てるもの」という演題で、安佐高田市立向原小学校校長 東佐都子先生を講師に迎えて講演会を開催しました。

春から秋まで児童だけで給食材料を先生方「一口口出し」しないで作らせ、田、畑の手配から土作り、種、苗も農家さんから頂き種を植えることから草取り、青虫つぶす事、一日一日成長が変わって行くこと、収穫の喜び、食べる喜び、その裏には大きく高い壁も苦しみもいっぱい有り、まさに涙と汗と土まみれになり、みんなで知恵を出し合い、工夫し成し遂げたというお話をされました。

大人の皆さんもともに負けることなく新しいことに挑戦しないと現状維持では町は悪くなるでも長くはなりませんよと私たちに突きつけられたと思います。

環境、健康に配慮し、化学肥料、農薬を使わず自分が食べるものは自分で作る医療費のいらない地域づくりに努力していきます。

講師の東佐都子先生



自治振興会紹介

